

海陽だより

荒尾海陽中学校

第 11 号 (R7.10.14)

「挑戦！さらに一步前進」

文責：校長 右田尚久

10月に入り、朝夕はひんやりと風が心地よい季節になりました。しかし、太陽が出ると強い日差しと暑さがまだまだ続いており、いつになったら長袖が恋しくなるのだろうかを思う今日この頃です。



10月6日(月)は「中秋の名月」でした。日が暮れると雲もほとんどなく、とても大きな月があたりを明るくし、幻想的な夜でした。私は、2歳になる孫と一緒に団子をお団子を大きな月と重ね、「月と一緒に、まるいね。」と言いながらお団子をほおばりました。気持ちのよい風を肌を感じながら幸せなひと時を過ごせました。

さて、今日から後期が始まり、一年間を折り返しました。前号でも述べましたように後期の新たな目標を掲げ、その目標に向かって一步一步前進してほしいと思います。始業式では、以下のような話をしました。

○後期は学級をまとめ、学年をまとめ、学校全体を伸ばしていくときである。

○3年生は、進路に向かって進んでいくとき。不安や心配が大きくなる。だからこそ「**覚悟**」がいる。みんなで乗り越えよう。

○2年生は、学校の中心を担うとき。進路を具体的に考え始めるとき。多くの学校行事を行う中で、自分を見つめ成長する「**自覚**」をしなければならない。

○1年生は、1時間1時間の授業が自分の進路につながっていること。また、学年での取組で友達関係を学び心を鍛えることにつながる。そのためには「**自律**」が必要である。

それぞれの学年の後期目標のキーワードとしてを「**覚悟**」「**自覚**」「**自律**」としました。このキーワードを自分のものにするために、あなたは、どんなことに挑戦しますか？

「タブレット持ち帰り」



学校では、毎時間の授業で、タブレットを使用しています。使用例として、調べ学習をしたり、自分の意見と友達との意見を共有したり、その意見を電子黒板に映したりと様々です。また、美術などでは、遠近感のある画像を取り、それを紙に描くことにも使っています。

そこで、このタブレットを家庭に持ち帰ることで、家庭学習に活かし、教育的効果を期待します。今後、各教科よりこのタブレットを活用した宿題も出ると思います。

また、本日「タブレットを持ち帰るときのルール」を配付していますので、ご一読ください。学校のタブレットにプライバシーはありません。すなわち私物ではないことをご理解ください。各ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。



メディアコントロールできていますか？

夏休み中に家庭でのメディアコントロールチャレンジを実施しました。

毎日の記録をもとに達成できた○の1週間で平均した割合を出しました。これを見て、自分の生活を振り返ってみてください。

メディア機器など、一日を通して三時間以内で使用した。	54%
メディア機器を見たり使用したりするのは、夜10時までには終えた。	63%
食事中はテレビを見たりメディア機器を使用したりするのを控えた。	83%

※家庭で一つメディア使用や生活習慣のルールを決めて書きましょう。

- ・勉強中はスマホを触らない。
- ・寝る前にスマホを触らない。
- ・勉強をする時、スマホは別の場所に置く。
- ・課題を終わらせてから使う。
- ・午前中は使わない。
- ・朝と寝る前には使わない。

※メディアコントロールチャレンジを終えての生徒の感想を紹介します。

- 夏休み以外にも意識して取り組みたい。
- 生活習慣を見直すことができた。
- いつもとは違うことに集中できたので良かった。
- 今後も週一でしたい。
- これからは自分でも制限したい。
- 全部マルになるのがうれしかった。
- 無意識に長い時間触れていた。
- 受験に関わるので今後も意識したい。



2年生職業講話

10月7日（火）に2年生の職業講話が行われました。梨農園の方や消防署の方、美容関係の方、飲食業の方、建設業の方等、10種の異業種13名の方々に来ていただき、それぞれの職業についてお話をさせていただきました。



2年生は、2つの職業を選び、それぞれの教室に分かれてお話を聞きました。進路選択を一年後にひかえ、将来の職業選択の参考になったのではないのでしょうか。



～地域貢献活動～



これまで何度かこの学校だよりでも紹介してきましたが、本年度も10月10日（金）生徒会役員が中心となり、校区内の公園や海岸の清掃活動を行いました。暑い日でしたが、それぞれの箇所を使用される地域の方々の笑顔を感じながら120名の生徒が活動しました。



参加したみなさん、お疲れさまでした。